

# 三井住友・新興国ハイクオリティ 株式ファンド

主に新興国の株式に投資を行う投資信託です。

属性

投資信託

## 概要

新興国における「成長性と収益の持続性」と、「厳格なバリュエーション評価手法」による銘柄選択を行い、厳選された銘柄に投資することで、信託財産の中長期的な成長を目指す。2月決算。

## リスク

流動リスク:	N/A
価格リスク:	基準価格
為替リスク:	INR ほか
信用リスク:	N/A
その他:	N/A

※N/Aは、該当なし (not applicable)

運用元: 三井住友アセットマネジメント株式会社

Web: <http://www.smam-ip.com/index.html>

所在地: 東京都港区愛宕二丁目5番1号

愛宕グリーンヒルズMORIタワー 28階

## Summary

1月の新興国株式市場は、米国で税制改革法案の成立を受けて消費や設備投資の拡大が期待されたことや、企業の決算内容が概ね堅調であったこと、幅広いセクターでM&A（企業の合併・買収）観測が出てきたことなどがグローバルに株式市場を押し上げたこと、また、米国政府機関の閉鎖など一時的な政治の混乱や金利上昇が嫌気され、株価が下押しする局面もありましたが、世界景気が堅調に推移していることや原油高も株価を下支えし、力強い上昇となった。国別では、堅調なマクロ指標を背景に中国、財政改革進展への期待からブラジル、原油価格の上昇を受けたロシアなどが大きく上昇。新興国では成長率が減速している国も幾つか見られるものの、若年層の多い良好な人口動態、より良い生活をしたいという欲求を背景に、強いブランド力や価格決定力のある銘柄については、中長期的に安定収益が期待できるとの考え方に変更はなく、銘柄をある程度絞り込むことも重要と判断。今後も、個別企業の成長性、収益性を精査し、安定した成長が期待できるハイクオリティ銘柄の保有を継続していくとしている。以上を踏まえ、リターン面を「C+」、リスクを「3」と判断する。



三井住友アセットマネジメント

格付: C + 3



CLUB ALCHEMISTA

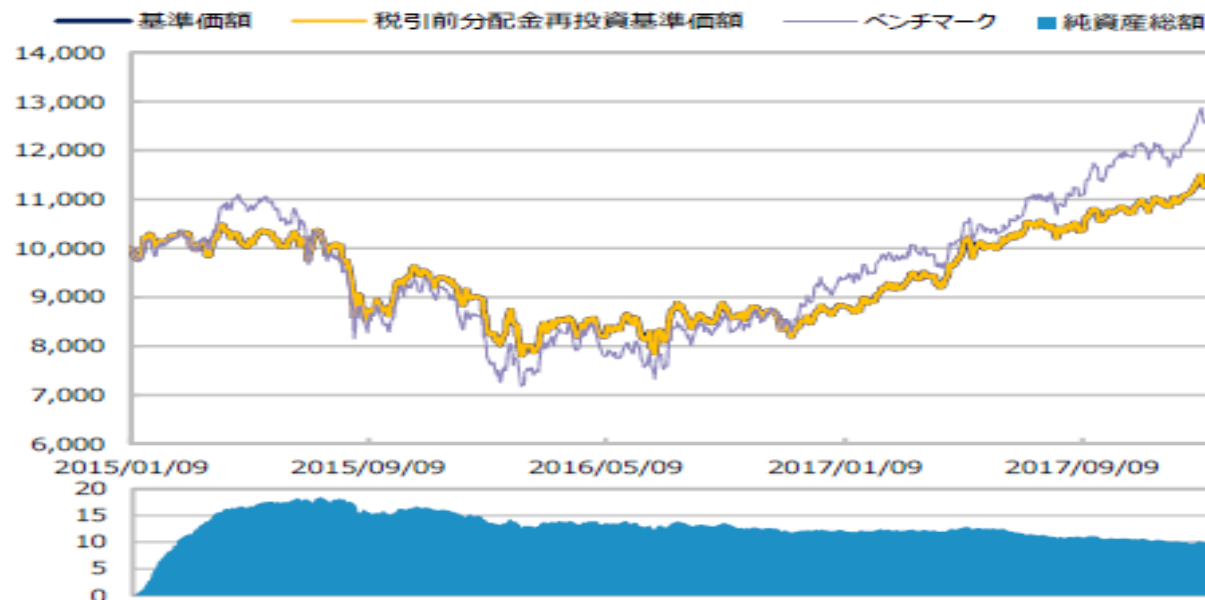
対象

新興国の株式等

利回り

2.51%

## 基準価額・純資産総額の推移 (円・億円)



Note: 本資料は格付情報提供を目的としており、投資勧誘を目的としているものではありません。資料に掲載されている情報の作成には万全を期していますが、当該情報の完全性を保証するものではありません。本資料から得た情報を利用したことにより発生するいかなる費用又は損害等の一切について責任を負いません。

Copyright (C) 2018 Club ALCHEMISTA